

第6回核融合専門部会の結果について (部会長報告)

平成15年2月4日

1. 開催日程

日時：平成15年2月3日(月) 15:00～17:00
場所：中央合同庁舎第4号館2階 共用220会議室

2. 開催結果

(1) ITER計画について

文部科学省より、第7回政府間協議について報告を受けた。
また、中国および米国の参加に関する状況について説明を受けた。

(2) 核融合研究開発の進め方について

文部科学省・科学技術・学術審議会における核融合研究WG報告書について、文部科学省より説明を受けた。また、今後の核融合専門部会の進め方について議論した結果、資料融第6-2-5号の「今後の進め方について(案)」(別紙)にしたがって進めることとなった。

(3) 今後の予定について

核融合専門部会・技術WGの幹事を部会長が任命した後、幹事会を開催し、現実を踏まえた核融合研究開発の進め方について、問題の取り扱い方を調整する。その後、技術WGで検討を開始する。

以上

今後の進め方について（案）

平成15年2月3日
原子力委員会
核融合専門部会長

1．基本的な考え方

現実を踏まえた核融合研究開発の進め方について検討を行う。

（主な論点）

- ・ 各種方式の位置付けをどう考えるか
- ・ ITERを最大限に利用するにはどうすべきか

2．具体的な進め方

- 1) 技術WGにて、「現実を踏まえた核融合研究開発の進め方について」検討を行うこととする。ただし、技術WGにおける今回の検討は技術面に限定されないものとする。
- 2) 技術WGに幹事を設ける。
幹事は部会長が任命することとする。
- 3) 幹事会において、問題の取り扱い方について調整した後、技術WGで検討を開始することとする。
- 4) 技術WGにおける検討結果は、適宜、核融合専門部会に報告することとする。